

平成17年度 決算報告書

国立大学法人 一橋大学

(単位:百万円)

区 分	予算額	決算額	差額 (決算 - 予算)	備考
収入				
運営費交付金	6,206	6,206	0	
施設整備費補助金	725	728	3	(注1)
施設整備資金貸付金償還時 補助金	1,201	3,603	2,402	(注2)
補助金等収入	-	134	134	(注3)
国立大学財務・経営センター施 設費交付金	27	27	-	
自己収入	4,208	4,356	148	
授業料、入学料及び検定料 収入	4,070	4,132	62	(注4)
財産処分収入	-	-	-	
雑収入	138	224	86	(注5)(注6)
産学連携等研究収入及び寄附 金収入等	473	539	66	(注6)(注7)
長期借入金	-	-	-	
計	12,840	15,593	2,753	
支出				
業務費	7,601	7,406	195	(注8)
教育研究経費	7,601	7,406	195	
一般管理費	2,439	2,208	231	(注8)
施設整備費	752	755	3	(注9)
補助金等	-	134	134	(注10)
産学連携等研究経費及び寄附 金事業費等	473	503	30	
長期借入金償還金	1,201	3,603	2,402	(注11)
計	12,466	14,609	2,143	
収入 - 支出	374	984	610	

## 予算と決算の差異について

- (注1) 施設整備費補助金については、平成17年度補正予算によりアスベスト対策事業の一部を行ったため、予算額に比して決算額が3百万円多額となっています。
- (注2) 施設整備資金貸付金償還時補助金については、平成17年度補正予算により繰上げ償還を行ったため、予算額に比して決算額が2,402百万円多額となっています。
- (注3) 予算段階では予定していなかった国からの補助金等収入の獲得に努めたため、予算額に比して決算額が134百万円多額となっています。
- (注4) 授業料、入学料及び検定料収入については、入学者数増により予算額に比して決算額が62百万円多額となっています。
- (注5) 雑収入については、主として施設使用料収入等の収入増により、予算額に比して決算額が84百万円多額となっています。
- (注6) 特許権及び著作権に係る収入について予算額2百万円は、産学連携等研究収入及び寄附金収入等に計上していますが、決算額2百万円については、雑収入に計上しています。
- (注7) 産学連携等研究収入及び寄附金収入等については主として受託事業等の獲得に努めたため、予算額に比して決算額が68百万円多額となっています。
- (注8) 業務費については、教育研究経費、一般管理費において経費の削減に努めたため、予算額に比して決算額が426百万円少額となっています。
- (注9) (注1)に示した理由により、予算額に比して決算額3百万円多額となっています。
- (注10) (注3)に示した理由により、予算額に比して決算額が134百万円多額となっています。
- (注11) (注2)に示した理由により、予算額に比して決算額が2,402百万円多額となっています。